

2017 年 11 月 6 日

## 2 型糖尿病治療用配合剤 製造販売承認申請のお知らせ

株式会社三和化学研究所（本社／名古屋市、社長／秦 克美、スズケングループ）は、選択的 DPP-4 阻害剤「スイニー®錠（一般名：アナグリプチン）」とメトホルミン塩酸塩（以下「メトホルミン」という。）の配合剤につきまして、本日 2017 年 11 月 6 日に、2 型糖尿病を適応症として厚生労働省に製造販売承認申請を行いましたのでお知らせいたします。

当社が創製した「スイニー®錠」は、食事の際に消化管から分泌されるホルモン GLP-1（グルカゴン様ペプチド-1）及び GIP（グルコース依存性インスリン分泌刺激ポリペプチド）を分解する酵素である DPP-4 を選択的に阻害することで、GLP-1 と GIP の両方の作用を増強し、これらのホルモンの血糖依存的なインスリン分泌促進作用、グルカゴン分泌抑制作用等によって血糖降下作用を発揮する薬剤です。

一方、「メトホルミン」は、ビグアナイド系の薬剤であり、肝臓での糖新生抑制、末梢組織での糖取り込み促進等の様々な腭外作用により血糖を低下させる薬剤です。

今回の申請に際して実施した臨床試験では、「スイニー®錠」または「メトホルミン」いずれかの単独投与による治療で十分な効果が得られない 2 型糖尿病患者さんにおいて、両剤併用の有効性及び安全性が確認されました。

「スイニー®錠」と「メトホルミン」の配合剤は、それぞれの異なる作用機序を併せ持つ薬剤です。2 種類の薬剤を 1 剤にすることで患者さんの服薬負担を軽減し、服薬アドヒアランスを向上して、より良好な血糖コントロールを得られることが期待されます。

当社は、「人にやさしい“くすり”を世界の人びとに」の企業理念のもと、糖尿病領域・腎疾患領域を中核とし、アンメット・メディカル・ニーズ（Unmet Medical Needs）を満たす医薬品の開発にも積極的に取り組んでいます。

＜リリースに関するお問い合わせ先＞

株式会社三和化学研究所 経営管理部 CSR 広報グループ TEL052-951-8130